529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース

発行（公財）かながわトラストみどり財団　　編集　（認定 NPO 法人）かながわ森林インストラクターの会
〒２２０－００７３　横浜市西区岡野２－１２－２０　神奈川県横浜西合同庁舎内
☎０４５－４１２-２２５５　　URL:https://www.ktm.or.jp　　E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ（費用等負担はありません）

毎週土曜･日曜の午前１０時と午後１時から（認定 NPO 法人）かながわ森林インストラクターの会　会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季（１２月・１月・２月）は安全確保のため休止します。

水滴る水源林に出かけてみませんか！

梅雨の季節になりました。野外活動で雨は憂鬱なものですが、雨の日ならではの景色や、生き生きとした動植物の様子を見ることができる絶好のチャンスでもあります。お天気と相談しながら、水滴る緑濃き水源林にお出かけしてみませんか？晴れの日には得られない新しい発見、体験がきっと待っていますよ！

寄大橋から下流の眺め

ミズキの花が咲くと初夏の訪れです。

ニシキウツギ。白から赤に変化するので「二色空木」の名があります。

ウツギとイチモンジチョウ。ウツギには沢山の蜂や蝶が訪れ賑わいます。

ヤマボウシ。涼やかな白い姿が梅雨空に映えます。

色とりどりの春の花は一段落しましたが、目を凝らせば色々な発見があります。

オトシブミの揺籃（ようらん）。母虫が巻いた葉の中で卵から孵った幼虫が育ちます。

ウワバミソウ。（通称ミズ）渓流沿いの日影に自生し、山菜として重宝されています。

フタリシズカ。静御前の亡霊と、そっくりの菜摘女が舞う、能の「二人静」が名の由来だそうですが、ここでは賑やかな三人娘ですね～

春に咲いた花が実になり始めました！！小さくて目立たないかもしれないけど、しっかり種をつくって命をつなぎます！

トウゴクサバノオ。実は鯖の尻尾に似ている？

ヤブヘビイチゴ。ヘビイチゴよりツヤツヤです。

ハナイカダ。実が葉っぱのイカダに乗っています。

コクサギ。秋になると弾けて種を飛ばします。

令和３年度 第１回　やどりきの森に行こう　「緑したたる森で癒し体験」が開催されました！

都会の喧騒を離れたやどりきの森で、五感を使って自然を感じ、心身をリフレッシュする人気企画が６月５日開催されました。参加者の皆さんはこの体験で、何を見、何を聞き、何を感じたのでしょう?
「是非また参加したいです！」と笑顔で帰路につかれる姿は、朝の到着時より軽やかに見えました。

スギ、ヒノキ林の散策。爽やかな香りを深呼吸します！

葉っぱの匂いはどうかな？
クロモジ（左下）マツカゼソウ（右下）

ニホンカモシカの子供と出会いました！

風の音、光の揺らぎ、鳥のさえずり、木の香りなどを五感で楽しみます。

木の棒を通じて川の音を感じます

お土産の丸太コースター作り。動かないようにしっかり押さえていてね！

注意！ヤマビルの活動期です。草むらや落ち葉に踏み込むときは気をつけましょう。忌避剤の使用は効果的です。

＜7月の水源林＞

いよいよ夏休み。森の案内人では7月 17（土）にはやどりき水源林で「散策プラス癒し体験」、7月24（土），25日（日）には「水の中の生き物を探そう」が予定されています。ぜひ、ご参加ください！

（認定 NPO 法人）かながわ森林インストラクターの会　やどりき水源林「森の案内人」情報発信グループ　186 号 担当　河西静夫